

アジアの平和の模索

「軍事では平和は確保できない時代」

講師

孫崎 享 さん

(東アジア共同体研究所所長。元外務省国際情報局長)

プロフィール

略歴 1943年生まれ。1966年東京大学法学部から外務省入省。欧米各国勤務を経て、国際情報局長、防衛大学校教授などを歴任、2009年3月退官。

著書 『日米同盟の正体』『日本の領土問題―尖閣・竹島・北方領土―』『21世紀の戦争と平和』『アーネスト・サトウと倒幕の時代』等。

第二次大戦以降、ミサイルと、核兵器の開発で、いかなる国も軍事では国を守れない状況が生み出されました。よく、ミサイル防衛と言われますが、高速で、かつ最終目的地が判らないミサイルは、迎撃することはできないのです。その中で戦争を回避する安全保障上、究極の形は「相互確証破壊戦略」です。残念ながら日本では右派も左派もこの現象を学んできませんでした。

その中でどうするか。相互依存関係を促進し、「憎しみ合う」ことより、協力で利益を出すことを人々が納得する社会を作り出す事、戦争の源になりがちな、領土問題を解決する事です。実はこの二つを実現したのはドイツとフランスです。それはたまたまそうだったのではなくて、戦争をしない体制を意図的に作ったのです。ASEANも同じ流れの中にあります。しかし残念ながら東アジアでは、こうした動きは実を結んできませんでした。

19年 2月 16日 (土)
14:00 ~ 16:30
上智大学 6号館 4F 403 教室

〒102-8554 東京都千代田区紀尾井町7-1
(JR中央線、東京メトロ丸ノ内線南北線/四ッ谷駅 麹町口・赤坂口から徒歩 5分)
http://www.sophia.ac.jp/jpn/info/access/accessguide/access_yotsuya

【参加費】 1,000円

(学生、障害者・生保者は、500円)

【主催・問い合わせ】

終了後、講師を囲んで懇親会を予定しています。
各自が飲食した分を、お支払いいただきます。

Begleiten <https://www.facebook.com/begleiten2>
ベグライテン <http://begleiten.org/>

関根 090-9146-6667

ミッシュカの森 <https://www.facebook.com/mforest>
入江 ANA71805@nifty.com

【共催】 ケアと公共を学ぶ会

